

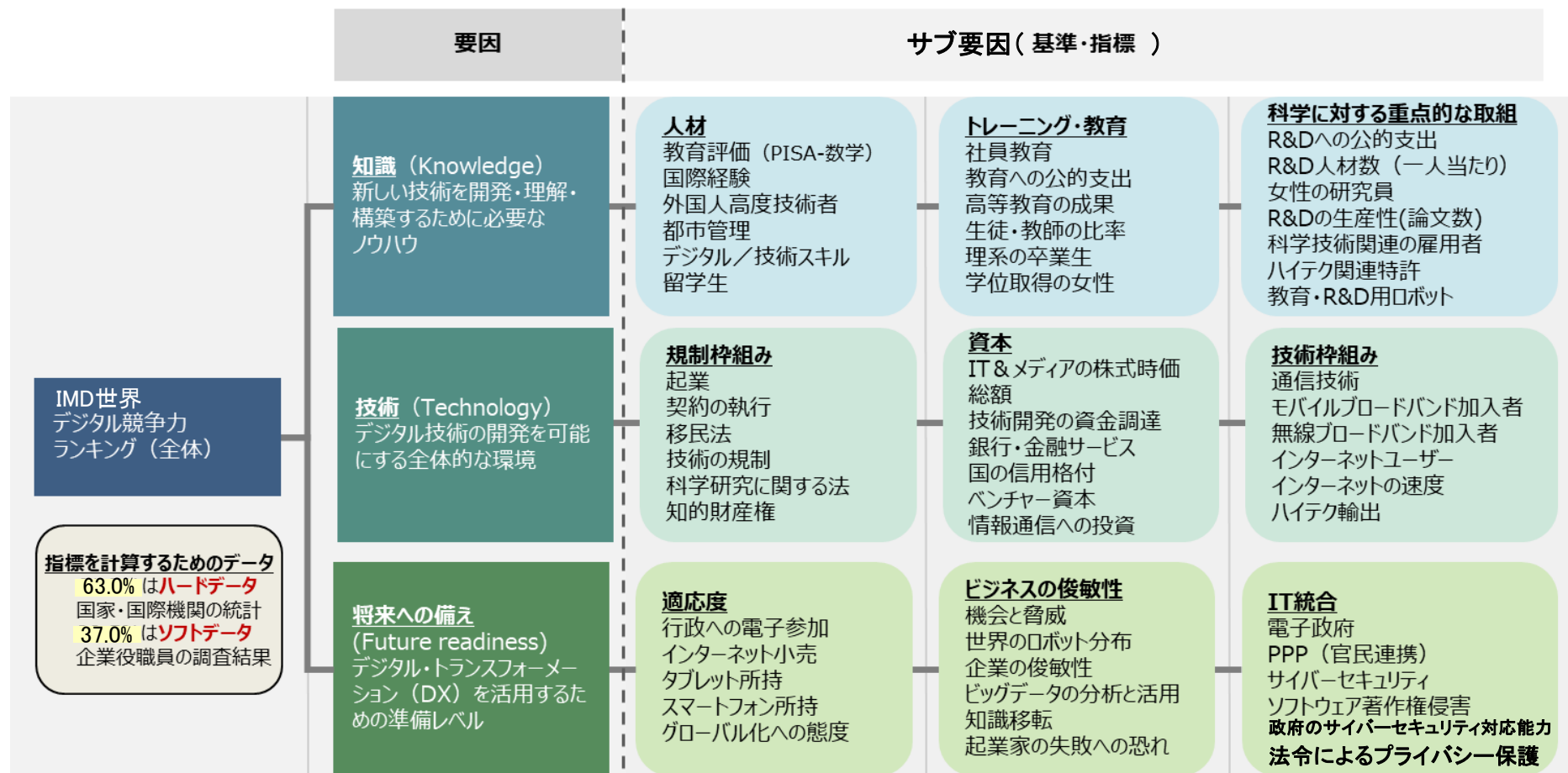
関係参考資料

令和6年11月12日
個人情報保護委員会事務局

IMD世界デジタル競争力ランキングについて

IMD世界デジタル競争力ランキング

- スイスのビジネススクールの国際経営開発研究所（IMD）が策定・公表しているデジタル競争力ランキング
- デジタル競争力に影響を与える要因を「知識」、「技術」、「将来の備え」の3つに分類し、各要因に3つのサブ要因を設定、サブ要因の中の54の基準・指標に基づいて算出される。（※一つのサブ要因が約11%の貢献）
- 各指標を計算するためのデータは、国家・国際機関等の統計及び各国の企業役職員への調査結果に基づき測定

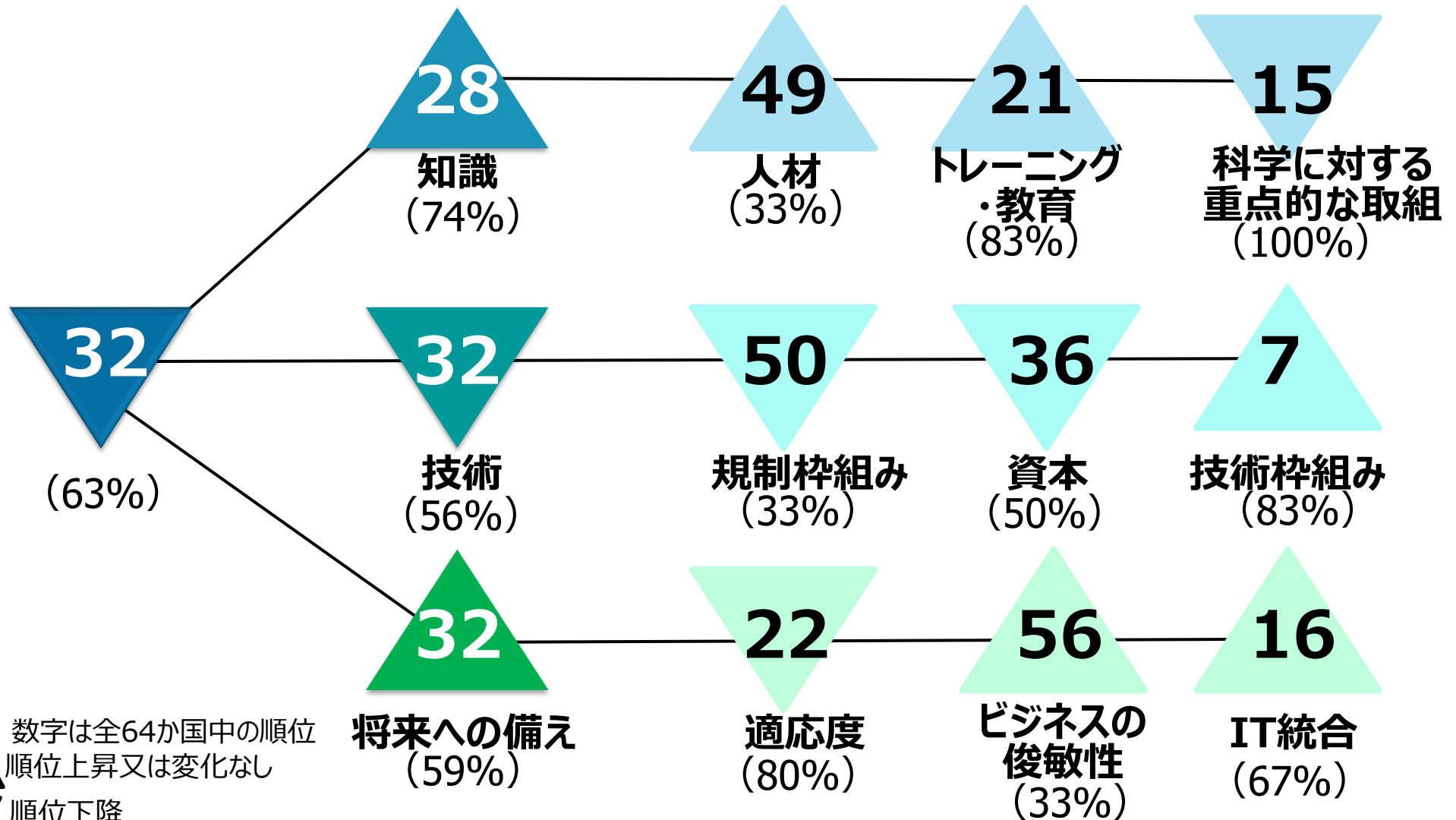


IMD世界デジタル競争力ランキング2023年版

総合評価

要因

サブ要因



(注) 数字は全64か国中の順位

△ 順位上昇又は変化なし

▽ 順位下降

()内は、**ハードデータ** (国家・国際機関の統計)
を用いる指標の割合

要因①：知識

サブ要因	2019	2020	2021	2022	2023
人材	46	46	47	50	49
トレーニング・教育	19	18	21	21	21
科学に対する重点的な取組	11	11	13	14	15

人材	順位
教育評価（PISA-数学）	5
▶ 国際経験	64
外国人高度技術者	54
都市管理	9
▶ デジタル/技術スキル	63
留学生	27

トレーニング・教育	順位
社員教育	35
教育への公的支出	53
高等教育の成果	6
▶ 生徒・教師の比率	3
理系の卒業生	39
学位取得の女性	6

科学に対する重点的な取組	順位
R&Dへの公的支出	6
R&D人材数（一人当たり）	20
女性の研究員	57
R&Dの生産性（論文数）	16
科学技術関連の雇用者	39
ハイテク関連特許	6
教育・R&D用ロボット	6

▶ 全般として最も弱いもの

▶ 全般として最も強いもの

※ 網掛けは、**ハードデータ**（国家・国際機関の統計）を用いる指標

（出典）IMD世界デジタル競争力ランキング2023（国際経営開発研究所（IMD））

要因②：技術

サブ要因	2019	2020	2021	2022	2023
規制枠組み	42	44	48	47	50
資本	37	33	37	32	36
技術枠組み	2	5	8	8	7

規制枠組み	順位
起業	44
契約の執行	35
移民法	62
技術の規制	49
科学技術に関する法	48
知的財産法	34

資本	順位
IT & メディアの株式時価総額	10
技術開発の資金調達	43
銀行・金融サービス	42
国の信用格付	30
ベンチャー資本	39
情報通信への投資	44

技術枠組み	順位
通信技術	26
モバイルブロードバンド加入者	19
無線ブロードバンド加入者	2
インターネットユーザー	20
インターネットの速度	11
ハイテク輸出	24

▶ 全般として最も弱いもの

▶ 全般として最も強いもの

※ 網掛けは、**ハードデータ**（国家・国際機関の統計）を用いる指標

（出典）IMD世界デジタル競争力ランキング2023（国際経営開発研究所（IMD））

要因③：将来への備え

サブ要因	2019	2020	2021	2022	2023
適応度	15	19	18	20	22
ビジネスの俊敏性	41	56	53	62	56
IT統合	18	23	23	18	16

適応度	順位
行政への電子参加	1
インターネット小売	17
タブレット所持	32
スマートフォン所持	55
グローバル化への態度	46

ビジネスの俊敏性	順位
機会と脅威	62
世界のロボット分布	2
企業の俊敏性	64
ビッグデータの分析と活用	64
知識移転	43
起業家の失敗の恐れ	36

IT統合	順位
電子政府	14
PPP（官民連携）	41
サイバーセキュリティ	43
ソフトウェア著作権侵害	2
政府のサイバーセキュリティ対応能力	24
法令によるプライバシー保護	11

-  全般として最も弱いもの
 全般として最も強いもの

※ 網掛けは、**ハードデータ**（国家・国際機関の統計）を用いる指標

(参考) 指標を計算するためのデータ

54の指標を計算するために用いられるデータ

ハードデータ（国家・国際機関の統計）を用いる指標
（34の指標：63.0%）

例：教育評価（PISA-数学）、教育への公的支出、R&Dへの公的支出、起業、情報通信への投資
無線ブロードバンド加入者、インターネットの速度 等

ソフトデータ（企業役職員の調査結果）を用いる指標
（20の指標：37.0%）

例：国際経験、デジタル/技術スキル、グローバル化への態度、機会と脅威、企業の俊敏性、ビッグデータの分析と活用、知識移転、サイバーセキュリティ 等

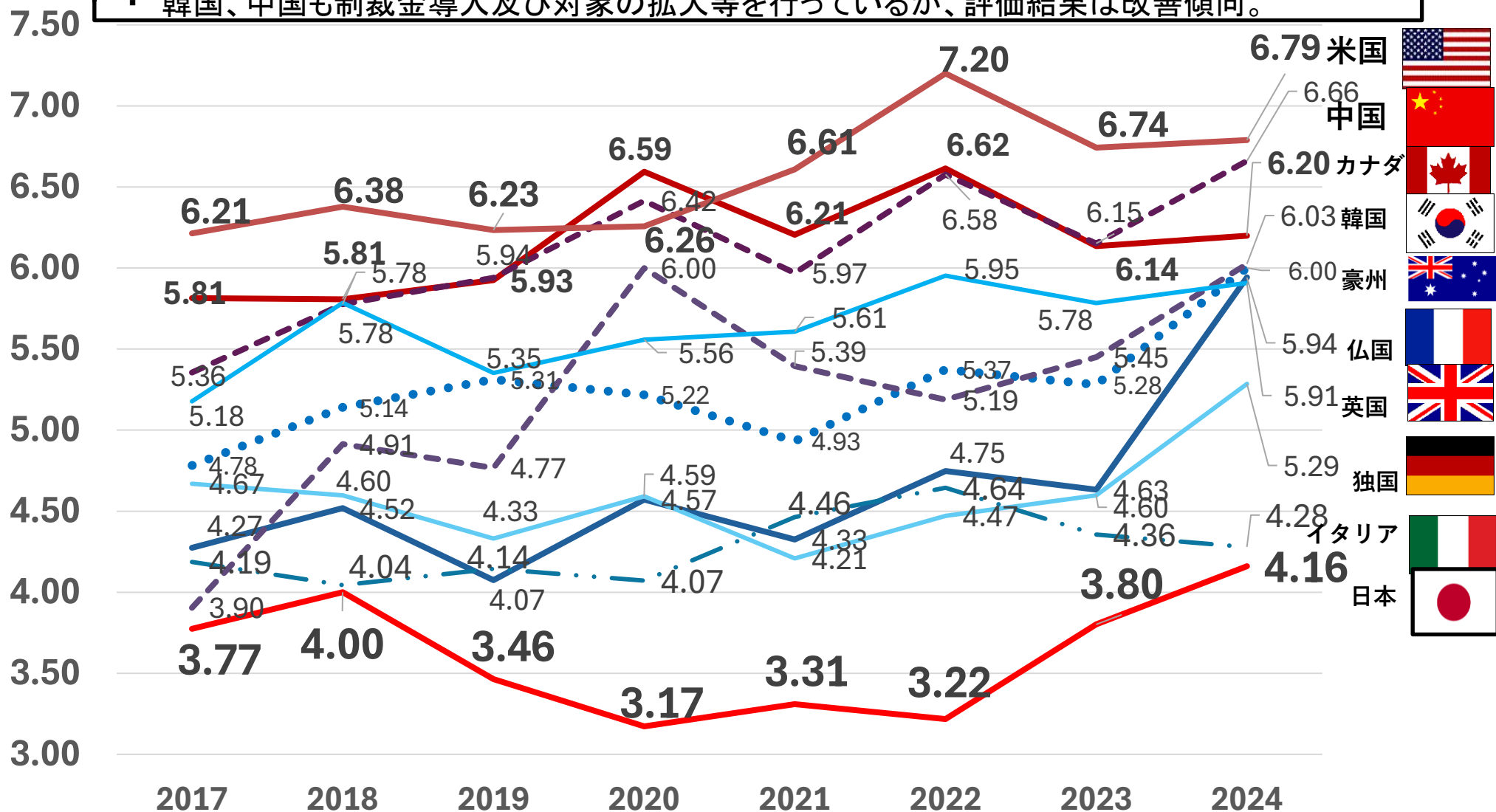
「将来への備え－ビジネスの俊敏性」の指標を計算するために用いられるデータ

指 標	データの種類	
機会と脅威	各国の企業役職員への調査	企業は機会と脅威に迅速に対応するのが非常に得意か
世界のロボット分布	国家・国際機関等の統計	世界のロボットにおけるシェア（%）
企業の俊敏性	各国の企業役職員への調査	企業が俊敏（アジャイル）であるか
ビッグデータの分析と活用		企業がその意思決定をサポートするために、ビッグデータと分析を上手く活用しているか
知識移転		企業と大学の間で知識移転が高度に発達しているか
起業家の失敗の恐れ	国家・国際機関等の統計	失敗を恐れることがビジネスを立ち上げることを妨げると思われる比率（%）

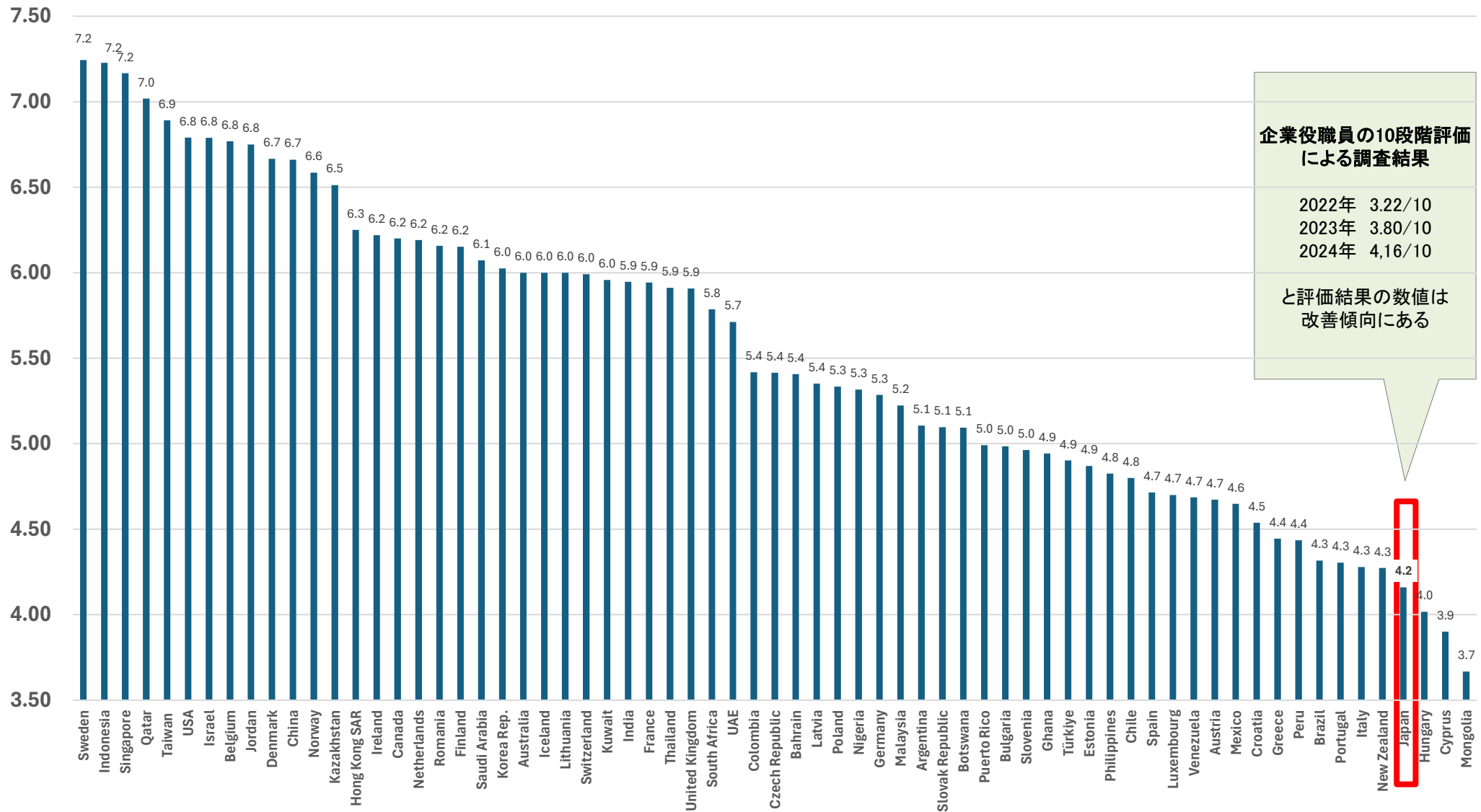
(参考)「ビッグデータの分析と活用」の10段階評価の推移

「ビッグデータの分析と活用」に係る各国の企業役職員の評価の推移は下記のとおり。

- ・ 我が国は、2022年以降数値は改善傾向にはあるがG7各国の中で最下位。
- ・ 欧州各国は2018年5月にGDPR(制裁金含む)施行後も、評価結果は概ね改善傾向。
- ・ 韓国、中国も制裁金導入及び対象の拡大等を行っているが、評価結果は改善傾向。



(参考) ビッグデータの分析と活用の最新順位 (2024年)



非公表